

『新千歳市史』機関誌『志古津』 目次総覧 (本号を除く)

創刊号 (平成十七年三月)

- 新しい市史の編さんに着手……………総務部主幹 (市史編さん担当)  
 地域の歴史を考える……………田端 宏  
 五六台風と千歳川放水路……………大谷 敏三  
 2号 (平成十八年一月)  
 ハスカップ栽培への挑戦……………佐々木 昭  
 千歳の道路舗装について……………小田 賢一  
 千歳市所在の戦争遺産(掩体壕)調査…大谷敏三/守屋憲治/小田賢一

3号 (平成十八年三月)

- 占領と朝鮮戦争に翻弄された地方都市……………大谷 敏三  
 千歳の歴史的建築物調査……………小田賢一/北海道建築士千歳支部  
 4号 (平成十八年七月)  
 千歳線八十年の歩みを振り返る……………守屋 憲治  
 消えた街道……………小田 賢一

5号 (平成十九年三月)

- 千歳市における経済発展のパラダイム……………島 一浩  
 千歳の軍需工場・第四十一海軍航空廠……………小田 賢一  
 美笛・千歳鉱山専用軌道の一考察……………守屋 憲治

6号 (平成十九年七月)

- 北の大地、千歳市に住んで……………伊藤久美子  
 さらば収入役よ……………東川 孝  
 湖畔の赤い三角屋根……………中村 康文  
 明治・大正の千歳を支えた薪炭業……………大谷 敏三

7号 (平成十九年十一月)

- 千歳に住んでみて……………石田 宏司  
 千歳神社とその歴史……………金沢 恵理  
 千歳村と兵事……………及川 琢英  
 献納機・海軍報国号飛行機「千歳号」……………守屋 憲治  
 志古津から千歳……………大谷 敏三

8号 (平成二十年十一月)

- 支笏湖を眺めながら……………瀬戸 静恵  
 J8サミット2008千歳支笏湖を振り返って……………徳永 隆  
 郵便のはじまり……………中村 康文  
 千歳村と兵事(二)……………及川 琢英  
 初代戸長石山専蔵と石山家の人々……………大谷 敏三

9号 (平成二十一年三月)

- 千歳第四発電所での暮らし……………林 嘉男  
 千歳の大規模遺跡調査と世界遺産登録……………畑 宏明  
 青葉公園は市民の宝……………今野 善行  
 こんな場所に六三〇〇年前の集落があった……………西田 茂  
 秦一明と二〇年……………東川 孝  
 シコツと千歳の地名解……………西田 秀子

10号 (平成二十一年十一月)

- エッセイ 長都の想い出……………神出 杉雄  
 世界一周機「ニッポン」千歳出発……………守屋 憲治  
 明治期千歳の学校教育の実情……………西田 秀子  
 米軍文書に見る空襲目標としての千歳……………及川 琢英

- 11号 (平成二十二年三月) 日航マラソンの歴史……………関井 栄二  
 地域内村落小史……………佐々木 昭
- 12号 (平成二十二年九月) 市民版まちめぐりガイドバス事業の取り組み……………三上 禮子  
 千歳川における真珠養殖事業……………吉野 克  
 米空軍千歳基地……………守屋 憲治
- 13号 (平成二十三年三月) 終戦前後の千歳……………榊原 武雄  
 民間航空・千歳空港開設……………守屋 憲治  
 ちとせ路線バス事始……………小田 賢一
- 14号 (平成二十三年九月) 『ちとせ歴史ものがたり』「バランス」秘話……………渡辺 敏子  
 シラツチセに残されたアイヌ文化……………田村 俊之  
 千歳音頭と支笏湖……………守屋 憲治
- 15号 (平成二十四年三月) 支寒内……………先田 次雄  
 『石に刻まれた千歳の歴史』から……………手塚 賢  
 石勝線を形成する工事線・追分線史……………守屋 憲治
- 16号 (平成二十四年九月) サーマンパークと千歳サケのふるさと館……………菊池 基弘  
 深刻な基地問題に直面した千歳の対応(一)……………星野 一博  
 自治体警察・千歳町警察署……………守屋 憲治
- 17号 (平成二十五年三月) 千歳手話の会誕生エピソード……………中村 秀子
- 18号 (平成二十五年八月) 深刻な基地問題に直面した千歳の対応(二)……………星野 一博  
 千歳線長都駅史……………守屋 憲治  
 芥川賞作家野呂邦暢と千歳……………渡辺 敏子  
 キウス周堤墓群……………高橋 理
- 19号 (平成二十六年三月) 千歳における海軍地下壕等の戦後処理……………大野 明男／守屋 憲治  
 千歳 恵庭岳におけるオリンピックの記憶……………守屋 憲治  
 恵庭岳滑降コース緑化復元から四〇年……………先田 次雄  
 支笏湖畔有料道路史……………大島 仁
- 20号 (平成二十六年十月) シマフクロウと千歳……………長谷川 充  
 千歳原・第6回日本ジャンボリー……………守屋 憲治  
 キウス周堤墓群と世界文化遺産……………田村 俊之
- 21号 (平成二十七年三月) 食が文化を育て、地域を育む……………中村由美子  
 支笏湖モラップ山麓における植樹祭……………守屋 憲治  
 なぜ今、『支笏湖歴史年表』か……………先田 次雄  
 支笏湖歴史年表2015(『志古津』版)……………先田 次雄／守屋 憲治
- 『志古津』のバックナンバーについて  
 千歳市ホームページですべて公開していますので、閲覧またはダウンロード(pdfファイル)が可能です。[志古津](#) [検索](#) [↑](#)『志古津 過去からのメッセージ』に進むとバックナンバーの一覧を表示しています。